

平成30年度事業計画

松山市母子会は、ひとり親家庭等の福祉の向上を目的とした社会福祉法人で、昭和44年5月の設立以来、母子・父子福祉施設ジョイフルを事業活動の拠点として校区会員相互の連携を図るとともに、生活の中で直面する諸問題の相談や解決に向けての様々な支援活動を展開してまいりました。

昨年度には新しい社会福祉法人制度に則して経営組織のガバナンスの強化として評議員会の設置や内部管理体制の整備を行い、事業運営の透明性の向上等の取り組みとして財務諸表等電子開示システムを導入しました。また、地域における公益的な取り組みとして市内各地区で活動している校区母子会会員等の情報交流会を定期的に開催しました。

30年度においては、更なる経営基盤の確立と社会福祉活動の充実を目指した取り組みを展開していきます。

第一に、本部事業では、校区会員の高齢化に伴い登録者数も減少の一途であり、その活動内容も縮小傾向にあることから、校区会員の生きがいや会員の輪を大切にしたい情報交流の機会を提供するとともに、他機関との連携強化や情報収集として各種大会への参加を推進していきます。

第二に、母子福祉施設事業では、若年層活動として「ひとり親家庭」の経済的かつ精神的安定性を目指した「介護職員初任者研修講習」の実施や、校区会員等の生きがいづくりとして季節行事を中心とした交流会等を開催します。

第三に、収益事業では物資斡旋事業として、引き続き物品販売や各種展示会への参加を行っていきます。

1. 社会福祉事業「本部」

各種大会等に参加する

- (1) 愛媛県戦没者追悼式
- (2) 中四国地区母子寡婦福祉大会
- (3) 愛媛県母子寡婦福祉大会
- (4) 年賀交歓会

2. 社会福祉事業「母子福祉施設」

研修会及び校区会員拡大への取り組みをする

- (1) 介護職員初任者研修講習会
- (2) 校区会員等交流会
- (3) 母子会活動啓発等（情報交流会）

3. 収益事業

各種展示会に出席及び食品等を販売する

- (1) 物品販売事業